

大学の世界展開力強化事業 取組概要 関西学院大学

【構想の名称】(選定年度23年度(タイプB-Ⅱ))

日加大学協働・世界市民リーダーズ育成プログラム「クロス・カルチュラル・カレッジ」

【プログラムの目的・養成する人材像】

豊かな国際コミュニケーション能力、論理的・実践的な分析力、国際的な場での高度な課題発見・解決能力、行動力およびリーダーシップを備え、グローバル社会の持続的な発展と成長に寄与する「世界市民リーダーズ」を養成する。

【構想の概要】

本学とカナダの3協定大学(マウント・アリソン、クイーンズ、トロント)が連携し、両国の学生が日加を往来しながらともに学ぶ学士レベルの共同教育プログラム“Cross-Cultural College (CCC)”を設置・運営する。

■ 質の保証を伴った大学間交流の枠組形成に向けた取組

〈FD/SDセミナーのパネルディスカッションの様相〉

○ 共同運営委員会、共同教務委員会を開催

平成23年度同様、日加4大学の学長・副学長級が委員である共同運営委員会、および各大学の教務担当教職員で構成する共同教務委員会を開催。24年度開催のサマープログラム概要報告を行い、その改善点や次年度のプログラム概要につき協議した。

○ FD/SDセミナーを開催

「カナダの大学におけるFD/SD」と題したセミナーを一般公開にて開催。クイーンズ大学副学長の基調講演やカナダ3大学のパネリストによるパネルディスカッションを実施した。



○ アドバイザリー・ボード会議を開催

産官民の外部識者からなる「アドバイザリー・ボード」会議を開催し、24年度の教育プログラムや事業運営の報告を行った。本事業の自己評価についての外部評価を受けて「質保証」に努めるとともに、次年度以降の事業計画案等に対する提言を受け、日加の産業界や社会のニーズを取り入れることが可能となった。

■ 実施した交流プログラムの概要、今後の開始に向けた準備状況

〈Global Career Seminar プレゼンテーション〉



○ 多様な交流プログラムで日本とカナダの学生が共に学ぶ

来日するカナダの学生を主対象に日本と東アジアについて学ぶAsian Studies Summer School (ASSS)を7月に実施。8月には、日加の学生が両国で各2週間滞在し、多文化共生をテーマにグループ研究やフィールドスタディを行うJoint Seminar(JS)と、日加の学生がペアになり企業等での就業体験を行うGlobal Internship(GI) in Japanを実施した。さらに、2月には企業が提示した課題を日加の学生がチーム毎に解決し、解決策を企業へ合同で提示するGlobal Career Seminar(GCS) in Japanを実施した。

○ Global Internshipのモビリティ拡大

25年度はGI in Japanの参加学生枠を倍増して実施。さらに26年度からは、カナダにおいてGIを実施予定。新規プログラム開発において、4大学間で連携を図りながら、運営準備を行っている。

■ 交流プログラムにおける学生のモビリティ

○ 日本人学生の派遣

JSにおいて4年生2名、3年生15名、2年生3名の計20名をトロント大学に派遣した。26年度はGIをカナダでも実施し、JSと併せ、45名の日本人学生をカナダに派遣する予定。

○ 外国人留学生の受入れ

24年度はJSで20名(内10名はASSSにも参加)、GIで10名(10名全員がASSSにも参加)、GCSで20名の計50名(マウント・アリソン大学生8名、クイーンズ大学生17名、トロント大学生25名)の学生を受入れた。

	H23	H24	H25	H26	H27
学生の派遣	8	27	58	99	105
学生の受入	0	50	45	45	45

注)H23・H24は実績、H25以降は計画。

■ 日本人学生の派遣・留学生の受入を促進するための環境整備

○ 日本人学生の派遣

カナダ側3大学の教務担当者を招き実施したカナダ留学フェアでは、大学毎のプレゼンテーションの他、相談ブースを設置し、留学に対する関心を高めた。また、昨年度のプログラム参加者による成果発表会や、プログラム説明会を実施したほか、国際教育・協力センターにおいては、常駐する留学アドバイザーを中心に、学生からの個別相談に随時応じている。

○ 外国人留学生の受入

トロント大学内に設置されている本学トロントオフィス常駐の職員が、カナダ3大学の担当者と密に連携して情報交換を行い、円滑なプログラム運営を行った。本プログラムの募集説明会を3協定大学と共同で開催した他、メーリングリストを活用し、カナダ学生からの個別の質問等にも必要に応じて細やかに対応した。

■ 教育内容の可視化・成果の普及

○ Webサイト・広報冊子等の制作

交流プログラム実施の様子や、留学フェア、セミナー、募集説明会の詳細情報等を随時ホームページに掲載し、教育内容や活動の成果・今後の計画等広く公開するよう努めている。(ウェブサイト <http://ccc-canada.jp>)

○ プログラム修了証

24年度末で所定要件を満たした修了者(日加合計21名)に対し、プログラム修了証を授与した。